

# 米沢市おいでよおきたま債発行の取組み

米沢市総務部財政課

2018年8月31日



## ●米沢市の位置

米沢市は山形県の最南端に位置し、県の母なる川「最上川」の源である吾妻連峰の裾野に広がる米沢盆地にあります。

また、本市は山形県を構成する4地域のうち、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町の3市5町で構成される置賜地域に属しています。今年2月には、その置賜地域を圏域とした定住自立圏の中心市宣言を行いました。



## ●交通

東京まで山形新幹線で約2時間の距離にあることから、首都圏からのアクセスの良さも魅力のひとつであり、近隣の都市へも福島市まで車で約30分、仙台市までは約2時間の距離にあります。

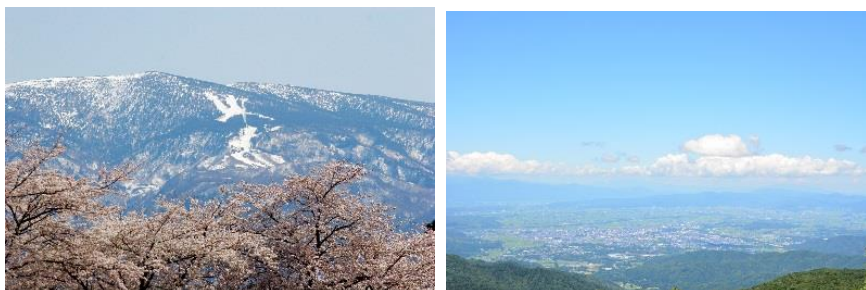


(山形新幹線)

## ●自然

四季の変化に富んだ美しい景色を楽しめます。日本百名山のひとつ吾妻山の中腹に位置する天元台高原では、例年5月のゴールデン・ウィークまで春スキーを楽しむことができます。

(夏の市内)



(春の西吾妻山／  
白馬の騎士)

## ●歴史

米沢は伊達氏が212年、上杉氏が272年間、米沢市を含む置賜地方を領したことで、城下町としての街並みが形成されました。江戸時代、米沢藩初代藩主・上杉景勝の重臣で、NHK大河ドラマ「天地人」の主人公である直江兼続によって拡張された城下町が、現在の米沢市街の基盤となっていることから、「上杉の城下町」として知られています。



(上杉鷹山公)



(上杉景勝  
・直江兼続公)



## ●米沢牛

米沢牛は日本を代表する和牛のひとつで、昨年3月には地理的表示(GI)保護制度も取得し、名実ともにブランド和牛と呼ばれるようになりました。

米沢牛は通常30か月の飼育期間をあえて32か月に延長することで、より上質な肉質となります。すき焼きやしゃぶしゃぶなどの鍋料理が、米沢牛の魅力を最大限に活かした食べ方です。



(米沢牛のすき焼き)

## ●東北中央自動車道と道の駅

昨年11月に開通した東北中央自動車道の米沢～福島県大笹生間(無料区間)により、福島県や東北自動車道へのアクセスが飛躍的に向上しました。

(道の駅米沢)

また、今年4月20日に開業した「道の駅米沢」は、米沢牛のどんぶりやオーダーカットも楽しめるほか、農産物直売所も併設しています。開業4か月ですでに70万人の方が来場されています。



## ●食

米沢牛以外にも魅力的な食が、たくさんあります。



(館山りんご)



(米沢らーめん)



(清酒)



(鯉の甘煮)



(雪菜)

## ●観光

上杉家ゆかりの名所、旧跡、文化財などが多く残っており、「上杉の城下町」として親しまれているほか、白布、小野川をはじめとした豊富な温泉群に恵まれています。

勇壮な戦国絵巻を繰り広げる「米沢上杉まつり」や、幻想的な「上杉雪灯籠まつり」など、四季折々の多彩なおまつりも魅力です。



(左: 米沢上杉まつり)



(右: 上杉雪灯籠まつり)



# 発行に至った経緯・考え方

## きっかけ

以前から、議会からの要望もあり、費用対効果の検討を行ってきたが、対象とする事業がなかったこの度、道の駅の建設が決定したことから、発行するに至った

## 発行理由

- ・ 「道の駅米沢」のPR
- ・ 住民公募債を通じた地域住民の行政参画意識の向上
- ・ 地域住民に愛着を持ってもらえる施設づくり

## 名称の由来

「ぜひ米沢を始めとした置賜地域に来ていただきたい」  
「地域の方々が一丸となってお客様を呼び込んでほしい」  
⇒ 「置賜」に「おいで(来て)」という思いから、このような名称とした

# 発行スケジュール

日付		スケジュール	日付		スケジュール
平成28年度	8月	議会で市場公募債を発行する方針であることを発表	平成29年度	2月26日（月）	ポスター、チラシ納品
	10月	幹事行との打合せ（初回）		）	＜PR期間＞
	11月	地方公共団体金融機構発行実務支援打合せ		3月16日（金）	
	12月	国の補正予算分起債計画書提出（H29から前倒し）		）	＜募集期間＞
平成29年度	8月	幹事行との打合せ（今後のスケジュールの確認）	3月30日（金）	発行日	
	9月	幹事行との打合せ（概要案提示）	平成30年度	4月20日（金）	道の駅米沢オープン
	10月	取扱予定金融機関へ引受依頼		5月11日（金）	特典（商品券）製作依頼
	11月	発行概要の議会報告、公表		5月31日（木）	特典発送
	2月19日（月）	利率決定、取扱金融機関との契約			

# 発行概要

1 名 称	米沢市平成29年度第1回公募公債 「東北中央自動車道開通記念 おいでよおきたま債」	7 購 入 限 度 額	100万円（10万円単位） （多くの方に購入してもらいたいという考えから）
2 発 行 額	2億円 （一般単独事業債408百万円のうち、約半分とした）	8 利 率	0.2% （同時期国債、市内金融機関定期預金の利率より高く設定）
3 償 還 方 法	5年満期一括償還（満期後、借換予定）	9 応 募 申 込 方 式	窓口販売方式（先着順）
4 発 行 日	平成30年3月30日	10 特 典	道の駅米沢の商品券 10万円ごとに500円券を発行時1回限り （総額100万円分、一人あたり最大5,000円分）
5 募 集 期 間	平成30年3月16日～平成30年3月29日	11 取 扱 金 融 機 関	山形銀行(幹事行)、米沢信用金庫の置賜内各支店
6 購 入 対 象 者	置賜在住の個人 置賜に本店を有する法人	12 発 行 手 数 料	引受手数料 45.00銭 受託手数料 10.00銭 元金支払手数料 20.00銭 利子支払手数料 20.00銭



# 周知・広報活動

## ポスター掲示・チラシ配布

### <市内>

- ・庁舎をはじめとした公共施設、市立病院、商工会議所へのポスター掲示とチラシの配布
- ・広報誌折込みによるチラシの全戸配布

### <市外>

- ・置賜地域(米沢を除く2市5町)の庁舎、公共施設などへのポスター掲示とチラシの配布

### <その他>

- ・銀行窓口、置賜の一部事務組合で運営する施設へのポスター掲示とチラシの配布

## その他の周知方法

- ・記者会見
- ・米沢市ホームページ、公式Facebookへの掲載
- ・IR活動は特に行っていない

米沢市平成29年度 第1回公募公債

東北中央自動車道開通記念  
おいでよおきたま債

置賜3市5町への新たな玄関口「道の駅 米沢」を通して、地域を盛り上げていきましょう!

平成30年3月16日金~3月29日木 発行日 平成30年3月30日金

発行総額 2億円

取扱い金融機関 山形銀行

米沢信用金庫

「道の駅米沢」整備事業

購入できる方  
購入申込日現在、いずれかに該当すること  
・置賜地域(3市5町)に在住の個人  
・置賜地域(3市5町)に本店を有する法人

お問い合わせ先 米沢市役所財政課 財政係 TEL0238-22-5111(内線2302~2304)

発行条件	
名 称	米沢市平成29年度 第1回公募公債
償還方法	5年満期一括償還 (償還日:平成35年3月30日)
利 率	年0.20% (優待) 年0.159% (標準)
発行債額	額面100円につき100円
利払予定日	年2回(9月30日、3月30日)
最低購入額	10万円
購入上限額	100万円(10万円単位)

ご購入方法  
ご購入手続期間内において、山形銀行、米沢信用金庫(置賜地域内取扱店舗)の窓口で販売いたします。

お申込みに必要なもの  
◆購入代金  
◆本人確認書類  
◆印鑑  
◆印鑑証明書  
◆印鑑登録簿

# 販売結果・反省点

## 販売結果と購入者の意見

- ・ 発売初日の午前中に完売  
⇒ 「これから予定している公募債はあるか」「今後も引き続き発行してほしい」などの意見・問い合わせがあり、住民の関心の高さが現れた結果だと感じた

## 反省点

- ① 引受を辞退する銀行(4行中2行)があったことから、事前に引受意向調査を行っておくべきだった
- ② 事業着手(検討)時から、公募債発行の有無を検討し、発行額などを熟慮する期間を設けるべきだった
- ③ すべてにおいてスピード感が足りず、後手に回ってしまうことが多かった

